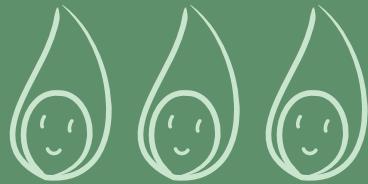


flamme

フランメ

ワンダフルいわてライフ情報紙 「flamme」はドイツ語で「ほのお」を表します。
盛岡ガス株式会社 ホームページ <http://www.morioka-gas.co.jp>

第 18 号



● 石割桜 樹齢約370年のエドヒガンザクラ。大正12年、国の天然記念物指定。石は花崗岩で、割れ目は幹の生育と共に今でも広がっている。花の季節には「盛岡ふるさとガイド」の皆さん方が立ち、多くの市民や観光客にこの木の物語を伝えている。もう一本の国の天然記念物指定のサクラは龍谷寺の「モリオカシダレ」。



盛岡 Morioka
シアワセ
歳事記

盛岡の木を愛した、二人の植木職人の物語

石割桜とシダレカツラ

盛岡には国の天然記念物に指定されている木が5本あります。そのうちの2本がサクラ。3本がシダレカツラの木です。今回のはこの二つの木を守った二人の植木職人のお話です。

「盛岡の桜守り」 藤村益治郎さん

日本人に最も愛されている木、花はやはりサクラ。そして盛岡を代表するサクラと言えば、中央通りの盛岡地方裁判所前に咲く「石割桜」です。この場所は、盛岡藩の家老であった北家の屋敷跡。約

370年前、落雷によって庭石が割れ、その割れ目に桜の種が落ち育つものと伝わり、藩政時代から銘木として知られています。

昭和7年9月2日夜、「石割桜」に大事件が起きます。その日、市内では花屋町(現在の本町通二丁目)の植木職人・藤村治太郎さんの娘キ

火災! 消防団が消火に当たります。が、火の勢いが強く次々に燃え広がっていきます。その日、市内で一つの結婚式がありました。新婦は花屋町(現在の本町通二丁目)の植木職人・藤村治太郎さんの娘キ

太郎さんは、激しい半鐘の音。治太郎さんと息子の益治郎さんは、火消し半纏を揃んで駆け出しました。そして、そこで目にしたのが、「石割桜」に火の粉が迫る、信じられない光景だったのです。二人はすぐ石の上に登り、水で濡らした半纏を振り回して火の粉を払い続けました。その姿を見た消防団は桜にも放水を開始し、火災は鎮火しました。しかし、その後には、北側を炎で焼かれた無傷な石割桜の姿があつたのです。

実は、この火災が起る十数年前、12歳前後の益治郎少年と盛岡出身の農学者で思想家でもあった新渡戸稻造の出会いがありました。稻造は、偶然知り合いの家に来ていた益治郎少年に「奉仕を続けていれば、天は何かを授けてくれる」と諭します。そして、植木職人の息子と聞いたからでしょうか、「盛岡の宝 石割桜を守つてくださいね。」と言つたと伝わります。

そしてこの言葉通り、藤村親子は石割桜の復活に向けて献身的な努力を重ね、翌春、花芽を出すまでに回復させたのです。そして現在も、石割桜の手入れは、藤村さんの子孫「豊香園」さんが、代々奉仕してくださっています。

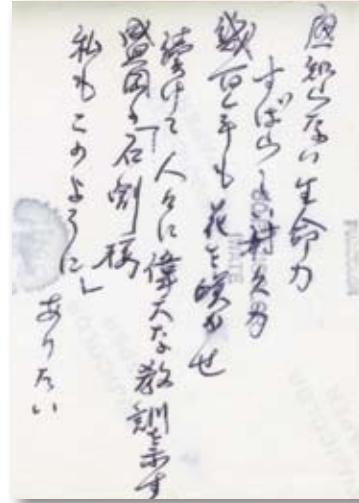
五代目孝史さんの奥さま高子さんと、六代目の尚樹さんにお話を伺いました。治太郎さん、益治郎さん親子はどんな方だったのですか。「治太郎は眞面目な職人気質、益治郎は、それはもう豪快な盛岡の男衆でしたよ。」「私は益治郎し

● 藤村益治郎さん お気に入りの半纏姿で。「家の中でもとても存在感のある人だったので、今もちょうどどこかに旅行にでも行っているような感じ。」と高子さん。市勢功労賞・文部大臣表彰・勲七等青色桐葉章など、数々の表彰を受け、平成8年92歳で逝去。



か知らないのですが、年中、腹掛けに半纏姿。私が東京で学生生活をしていた時にも、その格好で会いにきましたから笑)。「首相官邸で総理に会うのにも、海外に行くのにもその姿。粹で気っぷが良くて、そして優しい人でした。」益治郎さんは、この石割桜の他にも、市内の古木の保存や稻造ゆかりのカナダ・ビクトリア市との友好活動など、ほとんど手弁当で貢献されました。稻造の言葉はずつと益治郎さんの心中に息づいていたのです。

治郎さんは、この石割桜の他にも、市内の古木の保存や稻造ゆかりのカナダ・ビクトリア市との友好活動など、ほとんど手弁当で貢献されました。稻造の言葉はずつと益治郎さんの心中に息づいていたのです。



●益治郎さんの写真の裏に書いてあった本人直筆のことば。

「盛岡の木」シダレカツラ繁殖の父 阿部善吉さん

「盛岡市の木」を知っていますか。正解は「カツラ」です。しかし、盛岡市の印刷物などに描かれているマークを見ると、その形は明らかにシダレカツラ。実はこのシダレカツラはとても珍しい特別な木だったのです。

●「盛岡市の木」カツラ
ハート型の葉は抹香の原
料にもなるもので、落葉の季節には独特の芳香を放つ。

現在も瀧源寺にその二代目となる、高さ20メートルを超す巨木が立っています。夏には、豊かに繁った葉が大きな木陰を作り、それは見事な光景です。その後、この「シダレカツラ」は世界中探してもこの一本しかない貴重なものだということが分かりました。

しかしカツラの木は、イチヨウのように雌雄のある木。この木は雄の木でしたが、これ一本では増やすことができません。昭和5年、時の



●瀧源寺のシダレカツラ 大正13年、国の天然記念物指定。他に、盛岡市内の門(かど)と肴町の二本のシダレカツラが指定されている。【左】シダレカツラの花。桜が開花する一週間前頃に咲く。

北田親氏盛岡市長は、清水町に住んでいた植木職人の阿部善吉さんに、この盛岡にしかない珍しいシダレカツラの増殖を依頼します。善吉さんは、高崩(現在の茶畠付近)にあつた苗木畑で繁殖に取りかかりますが、普通の接ぎ木などの方法はことごとく失敗。苦労の末「ワリツギ法」という方法で繁殖に成功したのは、それから5年後の昭和10年のことです。

以来、盛岡発祥の希少種シダレカツラは色々なところに植樹されるようになつたという訳です。



●瀧源寺 盛岡市大ヶ生22地割99
電話 019-696-3500

盛岡ガスからのお知らせです

■ガス安全点検にお伺いします。

ガスをより安全に、安心してお使いいただくために、盛岡ガスでは盛岡ガスサービスに委託して、定期的にお客さまのガス設備、ガス器具等の検査にお伺いしています。検査作業は15分程度ですので、ご協力をお願いします。

*この検査で料金をいただくことはありません。

●平成22年5月からの検査地区

盛岡ガスのホームページをご覧ください、盛岡ガスサービスまでお問い合わせください。

盛岡ガスホームページ：<http://www.morioka-gas.co.jp>

盛岡ガスサービス株式会社：019-621-7701

営業時間：月～金 8時半～17時



読者のおたより

読者のみなさまから、うれしいお便りをたくさんいただいています。

- 17号の「朝市」の記事、楽しく拝見しました。神子田に住んでいますので、よく利用しています。初めは安さに引かれて通っていましたが、次第に活気や人情が楽しみになり、出かけるようになりました。「早起きは三文の徳」とはよく言ったものですね。：41歳 男性
- 「きのえね本店」は亡き両親の代から家族の行事の時によく利用していたお店です。昭和6年創業とは知りませんでした。これからもずっと続いているか願っています。：57歳 女性
- 盛岡には古くからのよいものがたくさん残っていて、知れば知るほど、住めば住むほど大切に、そして深く愛するようになっています。それは住む人たちが素敵だからなんですね。「フランメ」も大好きです。：46歳 女性
- 5年前の新築の時に、IHヒーターも考えましたが、料理が趣味の私は、どうしても炎が見える料理を捨てきれず、ガスにしました。炒飯などの炒め料理で香ばしい味が出せるのは、やっぱりガスならでは！ですよね。：39歳 女性

炎のプロに聞く エンジョイ・クッキング

32年、変わらない魅力の洋食屋さん
レストラン ユキノヤ

仁王小学校近くの交差点角に建つ、三角屋根の白いレストラン「ユキノヤ」。ドアを開けると、洋食屋さんならではの、食欲をそそるいい香りが漂っています。店に立つのはオーナーシェフの菊地末夫さんと、奥さんのあき子さん。手書きのメニューにある「当店の自



●ユキノヤの人気料理 右手前から時計回りに「大海老のフライとハンバーグの盛り合わせ」1460円 「ナポリメンチカツ」1050円 「パブルエッグライス」1050円 「シシリアンライス」700円 (ランチメニュー)

しいソースで閉じこめられて載っているという感じ。切り分けると、卵の黄身がとろりと流れ、ソースと一緒にご飯に絡みます。ボリュームたっぷり、大満足! 付け合せのサラダのマヨネーズもまろやかで深い味わいであります。「出来合いのものは使いたくないんです」。菊地さんのこだわりが感じられる一品です。

そして洋食屋さんと言えば、やっぱりナポリタン。「ユキノヤ」では、タマネギやピーマンと一緒に炒めたナポリタンの上に、なんと大きなメンチカツが! サクサクのメンチカツはまさにプロの味。これまたたっぷりのソースが絶妙に絡んでいます。

菊地さんと洋食の出会いは、「40年以上前、東京で映画などに関わる仕事をしていた当時、通っていたレストランがあつたんです。本当においしくてね。で、とうとうそこに修行に入つたという訳。8年間、基礎からパーティ料理まで叩き込まれました。その後、郷里の岩手に戻ってこの店をオープンしたんです。」

「日本の洋食」の魅力って何でしよう? 「料理っていうのは、それ変化し続けていると思うんですよ。でもね、日本の洋食は、それが入ってきた時代の味を忠実に引き継いで来ている。変えないこと、変わらないことが逆に魅力になっているんじやないかと思います。」なるほど! でも、それを守るには手間がかかるのでは? 「そうなんです。時間がかかりますが、ソースから手作りすることが基本ですね。味を変えないためには、それが大事なことだと思っています。」今や、世界中の料理が食べられる恵まれた日本。その中で、「洋食」という文化が入ってきた当時に確立し、独自の伝統を守ってきた「日本の洋食屋さん」。その味に、一本筋の通った誠実さを感じるのは当然のことと、「ユキノヤ」のソースのしみたご飯を味わいながら、そう思いました。



家庭でできるプロの味!
便利な生姜醤油だれを使ったおいしいメニュー!

シシリアンライス



オーナーシェフの菊地さんに教えていただきました。

● 材料

【生姜醤油だれ】

醤油 50cc・みりん 50cc・根生姜 1個・ニンニク 1/2個

【シシリアンライス】(1人分)

豚肉肩ロース・スライス 120g・タマネギ 1/4個・サラダ油 適量

● 作り方

- 「生姜醤油だれ」は、根生姜とニンニクをすりおろし、醤油とみりんに漬け込み、常温で二日間ほど寝かせます。
- フライパンにサラダ油を入れ熱してから、中火でタマネギと豚肉を炒める。
- 火が通ったら、「生姜醤油だれ」が少し残るくらい多めに加えます。
- ご飯を皿に盛り、炒めたものを載せてできあがり!

* プロのコツ!

- あまり火を強くせず、タマネギと豚肉と一緒に炒める事で、焦げつかずいい色合いになります。
- 「生姜醤油だれ」は冷蔵庫で二週間ほど持ちますし、豚の生姜焼きにも使える便利なたれ。ぜひお試しを!

慢料理」の文字に誘われて、さっそくお薦めの料理をいただくことにしましょう!

まず、「ミニグラスソースたっぷりのハンバーグ」と、大きな海老フライの盛り合わせ。これぞ、子どもから大人までが大好きな「日本の洋食」「ゴールデンカップル! シアワセの味ですね。次は「パブルエッグライス」。ご飯の上に、2個の半熟卵とソテーした薄切り肉が、おい

菊地さんと洋食の出会いは、「40年以上前、東京で映画などに関わる仕事をしていた当時、通っていたレストランがあつたんです。本当においしくてね。で、とうとうそこに修行に入つたという訳。8年間、基礎からパーティ料理まで叩き込まれました。その後、郷里の岩手に戻ってこの店をオープンしたんです。」「日本の洋食」の魅力って何でしよう? 「料理っていうのは、それ変化し続けていると思うんですよ。でもね、日本の洋食は、それが入ってきた時代の味を忠実に引き継いで来ている。変えないこと、変わらないことが逆に魅力になっているんじやないかと思います。」なるほど! でも、それを守るには手間がかかるのでは? 「そうなんです。時間がかかりますが、ソースから手作りすることが基本ですね。味を変えないためには、それが大事なことだと思っています。」今や、世界中の料理が食べられる恵まれた日本。その中で、「洋食」という文化が入ってきた当時に確立し、独自の伝統を守ってきた「日本の洋食屋さん」。その味に、一本筋の通った誠実さを感じるのは当然のことと、「ユキノヤ」のソースのしみたご飯を味わいながら、そう思いました。

プレゼント

ここで紹介した「ユキノヤ」さんのお食事券(2000円分)を5名の方に差し上げます。

ご希望の方は、住所・氏名・年齢と盛岡ガス通信「フレンメ」の感想をご記入の上、下記「盛岡ガス株式会社 フレンメ編集部」あてにハガキまたはファックスでご応募ください。盛岡ガスに対するご意見、ご要望、ガスに関するエビソードもお待ちしております。

●応募締切: 平成22年5月31日(月)

●抽選・当選発表: 応募締切後、厳正な抽選の上当選者を決定し、発送をもって発表に代えさせていただきます。

※お客様からいただいた「ガスに関するエピソード」は次のフレンメで紹介する場合があります。お預かりした個人情報につきましては、プレゼントの発送にのみ使用いたします。

flamme フレンメ 第18号 盛岡ガス通信

平成22年5月1日発行

発行 盛岡ガス株式会社 フレンメ編集部
〒020-0066 盛岡市上田2-19-56

TEL: 019-653-1241 (代表)

FAX: 019-653-3335

次回発行予定は9月です。お楽しみに。



ユキノヤ

盛岡市本町通2-17-1

- 電話: 019-654-0692
■定休日: 年末年始のみ
■営業時間: 11時30分~21時
■駐車場: 店の隣に5台ぶんあり。
■ランチタイム: 11時30分~14時
12種類のランチメニューあり(700円~980円)
■その他の人気メニュー
○ビーフシチュー・ラ・モード 2300円
*牛肉が柔らかいでお年寄りにも大人気!
○クリームコーンスープ 650円
○海草と豆腐のサラダ 780円



● 大晦日と元日以外は年中無休で休憩時間もなし! 「お客様がいつ来てもいいように。それが最高のサービスだと思っています。」